

No.82 SHIENだより

松本盲学校校外支援教室

R6-1 6・4・8 (月)

ご入学、ご進級おめでとうございます。

新たな希望を胸に新しい春をお迎えになっていることと思います。本校では4月5日(金)に入学式を行いました。今年度は幼稚部から専攻科理療科まで10名の新入生と1名の転入生を迎えることができました。0歳の赤ちゃんからご高齢の方まで生涯支援をミッションとする松本盲学校です。本年度も、3歳の幼稚部の子どもさんから40歳代の方まで、幅広い年齢層の新入生と転入生の方々をお迎えしました。



松本盲学校教育目標

育む友情
元気なからだ
確かな学び

さて、本年度の校外支援教室ですが、皆様からのご相談の窓口として、引き続き教育相談専任の古瀬英之(ふるせひでゆき)が中心的に運営にあたります。見え方の困難に関わって、学習上、生活上のお悩みやニーズ等がございましたら、どんな小さなことでもご相談ください。見え方のご様子に応じて、学習場面や生活場面に応じて必要な合理的配慮の内容を一緒に考えながら、お子さんがもてる力を十分に発揮できる経験を通じて、「主体的な学習者」として成長していくことができるようサポートしてまいります。

松本盲学校への就学を検討されている皆様も、お気軽にご相談ください。視覚障がい教育のセンターである、本校の専門的な教育活動を計画的に体験いただけるように進めてまいります。お子さんのもつ可能性を最大限に伸ばし、自信を高めながら夢の実現に向けた進路選択につながるように、一緒に考えてまいります。

なお、校外支援教室では休日にも支援相談日を開設しております。(全9回)

<令和6年度 支援相談日>※下記日取りの変更にも対応可能です。

4月20日(土) 5月25日(土) 6月22日(土)
9月28日(土) 10月19日(土) 11月23日(土) 12月21(土)
1月25日(土) 2月15日(土)

学習や進路等どんなご相談でも構いませんので、お気軽にご連絡ください。

☎0263-32-1815 担当：古瀬 英之(ふるせ ひでゆき)

～「みかたサポート」をご活用ください～

教育相談依頼書式である「みかたサポート」をご活用いただき松本盲学校の相談支援を進めております。おかげさまで、多くの学校等でご活用いただいております。松本盲学校の支援を必要としている皆様が、できるだけ迅速・スムーズに支援を受けられるよう、事務手続きも簡便なものになっています。①貴校の教頭先生より本校教頭にお電話でご連絡いただきます。②校外支援教室担当教員が貴校の担当者の方と日程調整をいたします。③「みかたサポート依頼書」に依頼内容を記入して本校宛てに FAX で送信いただければ、それが校外支援教室担当教員への「派遣申請」となり、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等に担当者が出向いて相談支援にあたります。オンラインでの相談支援、電話やメールでの相談支援も承ります。また、定期テスト、高校・大学入試で、「視覚に関する配慮」（合理的配慮）の申請をご検討されている方は、松本盲学校までご相談ください。「みかたサポート依頼書」はインターネットの松本盲学校ホームページからもダウンロードできます。

～まぶしさを感じやすいお子さんたちの支援～

本を読んだり、ノートに文字を書いたりするときに、紙の白色をととてもまぶしく感じて、文字が消えてしまう、動いて見える、ぼやけて見えるなどの見えにくさがあるお子さんたちがいます。多くの方が気にならない程度の明るさ（太陽光、蛍光灯、LED 照明等）でもまぶしく感じて、眼に痛みを感じたり、頭痛を起こしたりすることもあります。本の文章を読み進めることに大きな困難があるので、「学習障害（LD）」と間違われることもあります。「ある波長の光の感受性が高いため生じている視知覚の困難」であり、「アーレン・シンドローム」と呼ばれる症状です。松本盲学校では専門的なアセスメントと支援を提供できますので、みかたサポート教育相談をご活用ください。

★「学校公開」は7月9日（火）に開催！

★「目の教室」は7月27日（土）に開催！

「学校公開」では、昨年度好評をいただいた各メーカー協賛による「視覚支援機器展示会」を今年度も同時開催します。ぜひ、足をお運びください。

「目の教室」は、こども病院眼科の視能訓練士の先生方に講師となっただき、「重複障がいと併せ有する視覚障がいのある子どもの支援ー眼科医療からのアプローチに学ぶー」（仮題）のテーマで研修会を開催する予定です。乳幼児期から青年期までのスパンでの重複障がいのある子どもたちへの眼科医療のアプローチの実際に学びます。今年度はオンライン開催（Zoom）とします。